

# 第215回イタリア映画鑑賞会

入場無料

- 日 時：2025年2月28日(金) 18:00 開場／18:30 開演 (20:00頃終演予定)  
■会 場：あじびホール  
(福岡市博多区下川端町3-1 福岡アジア美術館8階／TEL 092-263-1100)  
■入 場 料：入場無料／先着100名様

※事前申込は不要です。直接会場へお越しください。なお、定員(100名)になり次第、締め切らせていただきます。

※やむを得ず、急遽上映作品の変更や鑑賞会を中止にする場合がございます。



## 第215回上映作品 『人生は素晴らしい La vita è bella』 (1943年77分 イタリア語/日本語字幕)

監督／カルロ・ルドヴィコ・ブラガリア  
脚本／カルロ・ルドヴィコ・ブラガリア  
撮影／ロドリッフォ・ロンバルディ  
音楽／ジョバンニ・デ・アンジ  
出演／アルベルト・ラバグリアティ、マリア・メルカデル、アンナ・マニアーニ  
カルロ・カンパニーニ

1894年生まれで1998年に104歳で亡くなった、カルロ・ルドヴィコ・ブラガリア監督の作品です。

1932年にデビューし、1950年代までに約50本の作品が記録されています。1960年代までには、トトの喜劇や史劇など、「獅子王の逆襲」(1966年公開)、「ローマの女戦士」(1964年公開)、「大遠征軍」(1958年公開)、「風雲のバビロン」(1955年公開)などがありますが、日本ではあまり知られていません。1943年公開の「人生は素晴らしい」は、戦争中の作品ですが、ラブコメディ、ミュージカルの楽しい1本です。

カジノで全財産を失った伯爵は、ある医者に10日後、試薬の実験台になって欲しいと言われ、自殺するぐらいならと誓約書にサインしてしまう。ホームレスと仲良くなった伯爵は、二人で気ままな旅に出る。ある女の勘違いをきっかけに女の妹に気に入られ、初めて働く喜びや恋心に気付くが、実験の期日が迫って来る中、突然、窃盗容疑で逮捕されてしまった!!冤罪になつても、試薬を飲めば死ぬかもしれない。やっと生きる喜びを見つけたのに・・・。

どうぞお楽しみください。

(解説 湯越 勘一)

《お問合せ先》 福岡日伊協会 事務局 渡・清家  
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-3-6 西日本シティ銀行内  
TEL: 092-476-2153 / FAX: 092-476-2634  
E-mail: aigfukuoka2@galaxy.ocn.ne.jp